

みずほCustomer Desk Report 2021/01/14 号(As of 2021/01/13)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	103.69
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	103.74	1.2210	126.65	1.3669	0.7776
SYD-NY High	103.99	1.2223	126.68	1.3701	0.7781
SYD-NY Low	103.53	1.2140	126.22	1.3615	0.7722
NY 5:00 PM	103.89	1.2159	126.29	1.3637	0.7734

NY DOW	31,060.47	▲ 67.49	日本2年債	-0.130	0.00bp
NASDAQ	13,128.95	56.52	日本10年債	0.030	0.00bp
S&P	3,809.84	▲ 4.98	米国2年債	0.144	▲ 0.19bp
日経平均	28,456.59	292.25	米国5年債	0.475	▲ 2.23bp
TOPIX	1,864.40	6.46	米国10年債	1.091	▲ 3.74bp
シゴ日経先物	28,465.00	250.00	独10年債	-0.5250	▲ 5.45bp
ロンドンFT	6,745.52	▲ 8.59	英10年債	0.3060	▲ 4.45bp
DAX	13,939.71	14.65	豪10年債	1.0780	▲ 3.20bp
ハンセン指数	28,235.60	▲ 41.15	USDJPY 1M Vol	6.00	▲ 0.07%
上海総合	3,598.65	▲ 9.69	USDJPY 3M Vol	6.20	0.00%
NY金	1,854.90	10.70	USDJPY 6M Vol	6.48	0.00%
WTI	52.91	▲ 0.30	USDJPY 1M 25RR	-0.50	Yen Call Over
CRB指数	175.19	0.24	EURJPY 3M Vol	6.32	▲ 0.05%
ドルインデックス	90.36	0.26	EURJPY 6M Vol	6.60	▲ 0.08%

東

東京時間のドル円は103.74レベルでオープン。米金利の下落につられドル安の展開となると、ドル円は103.53付近まで下落。一巡後は、堅調に推移する日本株を横目にドル円は103円台後半まで反発。結局103.70レベルにて海外時間に渡った。

4

本日ロンドン市場ドル円は値を上げた。103.70レベルでオープン。特に注目される材料が無い中、アジア時間に下落した米10年債金利が堅調に推移した事を背景にドル円も上昇。103.86レベルでNYへ渡った。

2

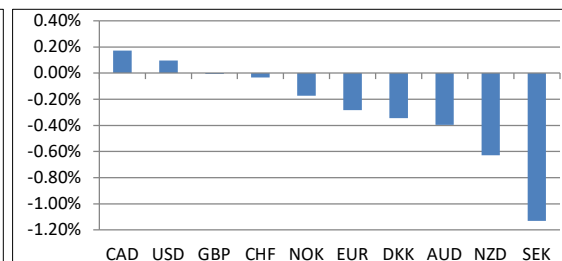
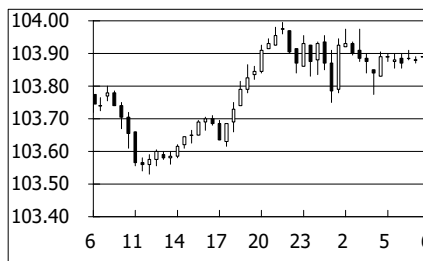
一旦上昇が落ち着いた米金利が海外市場でやや戻す動きにドル円は103.99まで戻し103.86でNYオープン。朝方は米12月CPIが予想とほぼ一致したことから、ドル円の反応は限定的となるが、その後は米30年債入札を控え金利が低下する中、ドル円はドル売り1.175まで下落する。その後一旦103.97まで戻す局面もあったものの、米金利が再び低下する中、ドル円は上値重く推移する。午後に発表された米30年債入札は良好な結果となり、ハ派で知られる「レナド」理事も、債券購入のペースは当前の間隔当との見解を示し、ここ最近Fedのメンバー内で行っている「テーパリング」のことに言及がなかったこともあり、ドル売りに1.173.8まで低下する。その後発表された「ページ」は特種のサプライズもなく、狭いレンジでの推移が続く、103.89でクローズした。尚、米下院で「ワフ」大統領の弾劾訴追決議案が可決されたが、為替市場の反応は限定的であった。一方、海外市場のユーロはドル買いが優勢だったことから、2.161まで下落し、1.2173でNYオープン。朝方はドル買いが継続し、2.154まで下落する。その後一旦2.1180まで戻すが、イタリヤの連立政権で少数政党の「レツィニ」首相が連立政権からの離脱を表明し、複数の官僚が政権を離脱したことからユーロ買いが持ち込まれ、2.1140まで下落する。その後は米金利低下を背景にしたドル売りに2.1174まで戻すが上値は重く、2.1159でクローズした。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月13日	22:30	米 CPI(前月比/前年比)	12月 0.4%/1.4%	0.4%/1.3%
1月14日	03:00	米 プレイナードFRB理事 講演	「債券購入のペースは当分の間適当」との見解	

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
1月14日	11:00	中	輸出(前年比)	12月	15.0%	21.1%
	11:00	中	輸入(前年比)	12月	5.7%	4.5%
	11:00	中	貿易収支	12月	\$72.00b	\$75.40b
	21:30	欧	ECB議事要旨	-	-	-
	22:30	米	新規失業保険申請件数	9-Jan	789k	787k
	02:30	米	パウエルFRB議長 講演	-	-	-



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.30-104.30	1.2100-1.2230	125.50-127.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下に往って来いとなった後、103円台後半でのレンジ推移となった。東京時間は、米金利低下につられ103.53付近まで下落。しかしその後、米金利低下が一巡する動きに103円台後半まで戻す。海外時間に入り、米12月CPIが発表されたが、予想とほぼ一致しており、ドル円の反応は限定的であった。その後発表されたページブックも特段サプライズはなく、103円台後半での小動きに終始した。

今日のドル円は上値の重い展開を予想。米金利低下を受け、トリプルブルー確定後のドル買いの流れも一巡した格好に。本日も米金利動向を睨みながらの展開になるだろう。尚、本日はパウエルFRB議長の講演を控えているが、明確に金融政策の方向性を変える発言は避けるかと予想され、ボラティルな相場付きにはなり辛いのではないかと。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア		6	15